



2017年1月18日

ジェットスター・ジャパン株式会社

ジェットスター・ジャパン 2017年夏期運航スケジュール 国内全16路線・98便のダイヤを発表

～国内全路線1,990円～(片道)の特別セールを明日13時より実施～

- 国内全16路線・98便の航空券を本日正午より販売開始^(注)
- 成田・関西＝新千歳線を増便し、国内LCCとして新千歳線の運航便を最大に
- 成田＝那覇線は一日最大5便(往復)に増便
- 国内LCCとして国内最大の路線網・運航便数を継続して展開

ジェットスター・ジャパン株式会社(本社:千葉県成田市、代表取締役会長:片岡優)は、昨年12月中旬より一部先行して販売しておりました2017年夏期運航スケジュール(2017年3月26日(日)～2017年10月28日(土))における国内全16路線・98便の航空券を本日正午より販売します。

3月からの夏期運航スケジュールでは、成田＝新千歳線を国内LCCとして最大の一日最大9便(往復)としたほか、関西＝新千歳線も一日最大3便(往復)に増便し、国内LCCとして札幌を発着する便を最も多く運航することになります。また、成田＝那覇線においても最大5便(往復)へと増便し、各路線の需要に応じて便数の適正化を図りました。ご旅行や帰省需要、またビジネスでの移動にも便利な朝・夕～夜の時間帯に発着する便を充実させることで、お客様の利便性を向上しています。引き続き、LCCとして国内最大の路線網・運航便数を展開してまいります。

各路線の運航スケジュールおよび運賃に関する詳細は、ジェットスターの[ホームページ](#)をご覧ください。

■夏先取りの国内全路線セール

国内全路線 片道¥1,990*～

販売期間:2017年1月19日(木)13:00～1月27日(金)18:00

※完売次第終了。販売期間は延長される場合があります。

搭乗期間:2017年4月5日(水)～2017年7月14日(金)

※2017年4月28日(金)～2017年5月9日(火)を除きます。搭乗期間は路線ごとに異なります。

上記搭乗期間内でも、路線によってはセール運賃が適用されない日・フライトがあります。

*エコミークラス「Starter」片道運賃。支払手数料、空港使用料等が別途必要です。受託手荷物の料金は含まれません。諸条件が適用されます。

(注)一部運航便については後日販売開始予定

■(ご参考)2017年夏期運航スケジュール 各路線における一日の最大運航便数

路線		一日の最大運航便数
成田発着路線	成田＝新千歳	最大9往復 18便/日
	成田＝関西	4往復 8便/日
	成田＝高松	最大2往復 4便/日
	成田＝松山	最大3往復 6便/日
	成田＝福岡	最大7往復 14便/日
	成田＝大分	最大2往復 4便/日
	成田＝熊本	最大2往復 4便/日
	成田＝鹿児島	最大2往復 4便/日
関西発着路線	成田＝那覇	最大5往復 10便/日
	関西＝新千歳	最大3往復 6便/日
	関西＝福岡	1往復 2便/日
中部発着路線	関西＝那覇	最大2往復 4便/日
	中部＝新千歳	最大2往復 4便/日
	中部＝福岡	最大2往復 4便/日
	中部＝鹿児島	最大2往復 4便/日
	中部＝那覇	1往復 2便/日

なお、2017年夏期運航スケジュールの販売につきましては、関係当局への申請および認可を前提としています。運航スケジュールが変更となる可能性もございますので予めご了承ください。

以上

【ジェットスター・ジャパンについて】

「より多くのお客様に、低価格で安心・安全な楽しい空の旅をしていただきたい」という経営理念のもと、2012年7月より東京(成田)、大阪(関西)、札幌(新千歳)、福岡、沖縄(那覇)に就航し日本国内線の運航を開始しました。その後、名古屋(中部)、大分、鹿児島、松山、高松、熊本へと国内の就航地を広げたのち、2015年2月の香港線の開設を皮切りに同年11月の台北線、2016年3月のマニラ線と国際路線網を拡充しています。現在、エアバスA320型機を20機保有し、日本国内最大のLCCとして国内外14都市、24路線で一日約100便を運航しています。 <http://www.jetstar.com> 国内線路線数(2017年1月現在)